

福井市図書館だより

福井市立図書館・福井市立みどり図書館館報

No.14 (2003. 12)

目次

ブックスタート	1
行事のお知らせ	2
こどもの本のひろば14	3
本の散歩道12	3
利用案内板	4



すべての赤ちゃんと家族のために

ブックスタートがはじまりました。

ブックスタートとは・・・

赤ちゃんの体の成長にミルクが必要なように、赤ちゃんの心と言葉をはぐくむためには、暖かなぬくもりの中で優しく語り合う時間が大切です。そうした時間を通して、赤ちゃんは自分が愛されていることや守られていること、大切な存在であることを体感します。

そして言葉を呼応させる経験の積み重ねからゆっくりと、人を信頼することを知り、さらに自分以外の人と気持ちを通わせる力を育むのです。また赤ちゃんに向かい合うそうしたひとときは、周りの大人にとっても心安らぐ楽しい子育ての時間になります。

ブックスタートは、赤ちゃんに向かい合うそうしたかけがえのないひとときを「絵本」を介して持つことを応援する運動です。



福井市では、平成15年4月1日以降に生まれた、市内にお住まいのすべての赤ちゃんとその保護者の方を対象に、保健センターで行われるポリオ接種・ツベルクリン反応検査時にブックスタートを実施しています。絵本2冊・おすすめ絵本のリスト・ブックスタートについてのイラストアドバイス集・地域の資料などが入ったブックスタートパックを、図書館員やボランティアが赤ちゃんへの言葉かけやふれあいの大切さをお伝えしながらプレゼントしています。

市立・みどり図書館ではブックスタートの開始に伴い、児童室内に『はじめてであう絵本』のコーナーを設け、おすすめ絵本のリストで紹介されている絵本のほか、0・1・2歳児向けの絵本を配架しています。また市立図書館では、かねてから計画中の乳幼児サービスの一環として平成15年11月から『わらべうたと絵本をたのしむ おつむてんてんの会』が始まり、好評を得ています。

ブックスタートが子どもの健やかな成長のために、また親子で本と親しむきっかけとなり、親子のきずなをいっそう深めることになるよう願っています。

図書館の行事のお知らせ



市立図書館・みどり図書館では、次のような行事を行ないます。



市立図書館の行事

行 事	日 時	対 象	内 容
紙しばいと絵本の 読み聞かせ	毎週土曜日 14:00~14:30	幼児から 小学校低学年	紙しばいと絵本を読み聞かせる。
おはなし会	毎月第2土曜日 11:00~11:30	5, 6歳から 小学2年まで	昔ばなしや創作などのおはなしを語る。
お話し会	毎月第4日曜日 14:00~14:30	小学3年から	おはなしやブックトークなどをする。
ふゆやすみ おはなし会	12月26日(金) 14:00~15:00	小学生から	昔話や創作のおはなしを語る。
クリスマス おはなしのつどい	12月20日(土)	3歳から 中学生まで	紙しばいや大きな絵本を読み聞かせる。
わらべうたと 絵本をたのしむ おつむてんてんの会	指定日に 随時開催	0歳から 3歳まで (申込者のみ)	親子でふれあう時間を持ち、 絆を深めるきっかけとなるような、 わらべうたや手遊び、絵本などを紹介する。 (今年度の申込は終了)

みどり図書館の行事

行 事	日 時	対 象	内 容
紙しばいと絵本の 読み聞かせ	毎週日曜日 (第3日曜日を除く) 14:00~14:30	幼児から 小学校低学年	紙しばいと絵本を読み聞かせる。
子どもえいが会	毎月第1土曜日 14:00~15:00	小学生から	「ピーターラビットと仲間たち」シリーズ を上映する。
おはなし会	毎月第3土曜日 14:00~14:30	5, 6歳から	昔ばなしや創作などのおはなしを語る
冬やすみ おはなし会	12月24日(水) 14:00~15:00	小学生から	昔話や創作のおはなしを語る。



<こどもの本のひろば 14> はるかな国の兄弟

リンドグレーン／作 大塚 勇三／訳 岩波書店 1976 請求記号：94 リ

十歳の少年カール・レオンは、長い間重い病気で寝たまま動けません。カールにはヨナタンというやさしい兄がいて、カールはヨナタンのことをとても慕っていました。ヨナタンは、死をおそれるカールに、死後の世界「ナンギヤラ」の話をしてカールを慰めます。ナンギヤラは「野営のたき火とお話の時代」で、そこではカールは元気になり、ヨナタンと一緒に冒険を楽しむことができます。ヨナタンはカールに、二人は死んでもまた、ナンギヤラで会えると話します。

ある日、兄弟が母親と住んでいた家が火事になり、ヨナタンは寝たきりのカールを助けるために死んでしまいます。ヨナタンの死を悼んで、学校の先生は手紙でヨナタンのことをこう語りました。「ほんとうは、あなたをヨナタン・レオンイエッタ（ライオンの心）と呼ぶほうがいいのではないかしら？」

ヨナタンの死から二ヶ月たった時、カールはヨナタンの話していたとおり、ナンギヤラでヨナタンと再会します。ヨナタンはナンギヤラでもやはり英雄でした。カールもヨナタンと共に人々を苦しめる「黒の騎士」に立ち向かっていきます。物語の最後、「黒の騎士」や「伝説の怪物カトラ」との死闘の末、兄弟は再び決断を迫られます。

こわがりのカールが機転を働かせ、危機を切り抜けていくうち、読み手の心も自然とカールに添ってナンギヤラを旅して行きます。カールが懸命にレオンイエッタの名にふさわしくあろうとする姿は、切なく心に残ります。

作者はスウェーデンを代表する女流作家です。『長くつ下のピッピ』や『やかまし村の子どもたち』のように小さい主人公たちの明るい日常を描いたものが有名ですが、こうした憂いをたたえた物語も、深く印象に残ります。小学校4年生から。 <M>

<本の散歩道 12> 須賀敦子のミラノ

大竹 昭子／文・写真 河出書房新社 2001 請求記号：910.2 オ

須賀敦子が亡くなってもう5年になる。全集も完結して、今度はこんな本が出た。単なる写真集かと思いきや、実に美しい本であった。著者と須賀の関係は知らないが、深い尊敬と慈しみを感じる。須賀の魅力はその文章力、美しい日本語を自由に操れる資質にあると思われるが、この著者の文章も負けず美しいのには驚いた。須賀の作品からはいろんな事を学んだ。ナタリア・ギンズブルクと夫レオーネ・ギンズブルクの事、アントニオ・タブッキと彼の作品からポルトガルの詩人フェルナンド・ペソアの事、須賀と夫ペッピーノの愛したトリエステの詩人ウンベルト・サバの事等々。様々な歌や思いが深く心に染み付いて、パンテオンの円空を翳める鳥影のように過去と現在を翔け巡る。

須賀の作品を読んでいて唯一の不満は音楽についての言及が無い事である。ミラノに長く生活していて、例えばスカラ座について言及されることはほとんど無い。今となっては確かめる術も無いが、彼女の眼の確かさを考えればこそその思いである。もっとも、その事が彼女の作品を損なうという訳では全く無いが。長い間そう思っていた。それが美しい写真を得て彼女の作品の匂い起つような音楽性に気づかされた。うれしい発見であった。

<M>

利用案内板

市立図書館

文京2丁目7-7 TEL 20-5000

● 開館時間 ●

- ◆ 火・金・土 曜日 10時～17時
- ◆ 水・木 曜日 10時～19時
- ◆ 日 曜日 10時～16時

■ 休館日 ■

毎週月曜日
 第3日曜日
 祝日、振替休日など
 年末年始
 特別資料整理期間



みどり図書館

若杉3丁目301 TEL 34-8859

● 開館時間 ●

- ◆ 月・水・土 曜日 10時～17時
- ◆ 木・金 曜日 10時～19時
- ◆ 日 曜日 10時～16時

■ 休館日 ■

毎週火曜日
 第3日曜日
 祝日、振替休日など
 年末年始
 特別資料整理期間



お知らせ

- ◆ 蔵書点検のために、下記の期間を休館いたします。
 市立図書館 平成16年1月26日(月) ～ 平成16年1月30日(金)
 みどり図書館 平成16年2月 2日(月) ～ 平成16年2月 6日(金)
- ◆ 利用者検索機が、一般書（おとなの本）、児童書（こどもの本）、郷土資料（福井に関する本）に分けて検索できるようになりました。
- ◆ みどり図書館の映像コーナーで、満席の場合のみ、席の予約ができるようになりました。
- ◆ ご自宅のパソコンから、インターネットを使って図書館の資料が予約できます。利用するには、図書館のホームページから仮登録をすませ、図書館のカウンターにてパスワード登録の手続きが必要となります。

福井市図書館ホームページアドレス：<http://lib.city.fukui.fukui.jp/>

予約受付状況

	予約数		ネット予約数		計
	市立	みどり	市立	みどり	
13年度	6,685	6,815	—	—	14,393
14年度	9,084	8,024	1,107	1,452	19,667
15年4月～9月	4,086	4,004	3,243	4,670	16,003

*ネット予約は平成15年1月からはじまりましたので14年度のネット予約数は、平成15年1月～3月までの数です。



《あしがき》今年度から始まったブックスタート。これをきっかけに親子のきずながいっそう深まることになればと思います。<K>